## 塗布型正孔注入層が発光層の電荷輸送特性に及ぼす影響

Influence of hole-injection layers on carrier transport properties of an emissive layer

大阪府立大<sup>1</sup>,日産化学工業(株)<sup>2</sup>,大阪府立大分子エレクトロニックデバイス研<sup>3</sup>

○高田 誠<sup>1</sup>, 遠藤 歳幸<sup>2</sup>, 佐野 翔一<sup>1</sup>, 小林 隆史<sup>1, 3</sup>, 永瀬 隆<sup>1, 3</sup>, 内藤 裕義<sup>1, 3</sup>

Osaka Pref. Univ.<sup>1</sup>, Nissan Chemical Industries, Ltd.<sup>2</sup>, RIMED<sup>3</sup>

°M. Takada<sup>1</sup>, T. Endo<sup>2</sup>, S. Sano<sup>1</sup>, T. Kobayashi<sup>1,3</sup>, T. Nagase<sup>1,3</sup>, H. Naito<sup>1,3</sup>

E-mail: m-takada@pe.osakafu-u.ac.jp

**1. はじめに** 有機発光ダイオード (organic light-emitting diode :OLED)における代表的な塗布型正 孔注入材料として、PEDOT:PSS (poly(3,4-ethylenedioxythiophene):poly(styrenesulfonate))がある。 PEDOT:PSSには、ITOからの正孔注入特性の改善、ITO表面の平滑化する効果がある [1]。しかし、 陰極から注入された電子とPSSの反応による硫黄化合物の生成、および発光層への拡散による素子

の耐久性低下が問題となっている。本研究では、良好な正孔注入特性、段差被覆性を示すHIL-N(日産化学 社製)を用いた高分子LED(PLED)と、PEDOT: PSS を有するPLEDにおいて、インピーダンス測定による 正孔移動度、および、正孔寿命(deep trapping lifetime) 評価から塗布型正孔注入層(HIL)が発光層の電荷輸 送特性へ及ぼす影響について議論する。

2. 実験および結果 正孔注入層(HIL)が発光層に 与える影響を調べるため、発光性ポリマーである Super Yellow (SY: Merck)を用いた ITO/PEDOT:PSS (40 nm) or HIL-N (30 nm)/SY (150 nm)/MoO<sub>3</sub> (10 nm)/Al (50 nm)なる構造の正孔オンリー素子(HOD)を作製した。 素子面積は 4 mm<sup>2</sup> である。インピーダンス分光 (IS) 測定には、Solartron Modulab XM を用いた。

作製した二種類の HOD の IS 測定から得られた、直 流印加電圧 0.5 V、温度 300 K における静電容量の周波数 (*C-f*)を Fig. 1 に示す。静電容量が低周波数から高周波数 にかけて増加する現象 (走行時間効果)が観測されている。 走行時間効果から得られる周波数  $f_{\mu}$ から、差分サセプタン ス- $\Delta B$  法 [2]より求めた正孔走行時間の電界強度依存性を Fig. 2 に示す。HIL による正孔走行時間の変化は観測されて おらず、HIL が発光層の正孔移動度には影響を与えていな いことがわかる。

これまで、我々の研究グループでは、単電荷注入素子の C-f特性において、走行時間効果が観測される周波数域より も低周波数域で静電容量が幾何容量と一致する周波数  $f_{t}$ か ら、電荷寿命が評価できることを報告している[3, 4]。本研 究で用いた HIL を有する HOD でも、 $f_{t}$ が観測されており、 これより得られた正孔寿命の電界強度依存性を Fig. 2 に併 せて示す。直流印加電圧 0.5 V、温度 300 K において、正孔 寿命は PEDOT:PSS を有する HOD、HIL-N を有する HOD において、それぞれ 0.73 s、24 s と 1 桁以上正孔寿命が異な り、このとき正孔の飛程はそれぞれ 16  $\mu$ m、440  $\mu$ m であっ た。この原因は、PEDOT:PSS が、SY 中に深い局在準位を 形成するためと考えられる。



Fig. 1 *C-f* characteristics at dc 0.5 V, 300 K in the SY HODs with different HILs (black : PEDOT:PSS, red : HIL-N).



Fig. 2 Plots of hole transit time and deep trapping lifetime versus electric field determined by IS in the SY HODs with different HILs (black : PEDOT:PSS, red : HIL-N).

**謝辞**本研究の一部は、科研費 (JP17H01265)、および村田学術振興財団の助成を受けた。 参考文献 [1] P. K. H. Ho, *et al.*, Nature **404**, 481 (2000). [2] R. Kassing, Phys. Status Solidi A **28**, 107 (1975). [3] K. Takagi, S. Abe, T. Nagase, T. Kobayashi, and H. Naito, J. Mater. Sci. Mater. Electron. **26**, 4463 (2015). [4] K. Takagi, T. Nagase, T. Kobayashi, and H. Naito, Appl. Phys. Lett. **108**, 053305 (2015).